

前期
相撲と芸能

後期
神仏と芸能・芸道

総論

総論

一人角力

能

歌舞伎

華道

神事としての相撲

嵯峨大念佛狂言

相撲甚句

風流

相撲の伝統

聲明

落語

京舞

浮世絵

能

狂言

説経浄瑠璃

相撲の世界

茶道

浪曲

六斎念仏

常磐津

日本舞踊

神相撲

神仏なき世界の演劇

壬生大念佛狂言

神楽

観
ル
聴
ク
知
ル

前期
相撲と芸能

後期
神仏と芸能・芸道

日本 芸能史

京都造形芸術大学

開学四〇周年記念

二〇一七年度

公開連続講座



芸能・芸道は、超越存在、広義の神霊と人とは、一体となって、新しく生命を更新する場である。多様な生命更新の方法の一つに超越存在の意志を問う占いがある。超越存在の種類と変化につれて、占いの方法は多様となったが、人、動物などの勝負による占いは世界各地にみることができ、相撲は、その勝負占いに起源がある。

相撲に代表される日本の芸能・芸道が対象とする超越存在は、日本人が信仰する神と仏である。日本の神仏は、広義の大地の神々である。固有の神道はもとより、外来の仏教も日本人に浸透してくるにつれて大地の神々の性格を強めた。前期講座の相撲を通して、後期講座の神と仏の芸能・芸道の特質もあざやかに浮かびあがってくる。

前期 相撲と芸能

- 一 4月10日 **総論** 諏訪春雄 (比較芸能史研究) 理論
- 二 4月17日 **一人角力** 大山祇神社/愛媛県 実演
- 三 4月24日 **歌舞伎** | 双蝶々曲輪日記 田口章子 (歌舞伎研究) 理論
- 四 5月8日 **神事としての相撲** 諏訪春雄 (比較芸能史研究) 理論
- 五 5月15日 **相撲甚句** 日本相撲甚句会 実演
- 六 5月22日 **相撲の伝統** 第三四代木村庄之助 (立行司) 理論
- 七 5月29日 **落語** | 花筏 桂米團治 (落語家) 実演
- 八 6月5日 **浮世絵** | 相撲絵 新藤茂 (浮世絵研究) 理論
- 九 6月12日 **狂言** | 蚊相撲 茂山良暢 (狂言師) 実演
- 一〇 6月19日 **相撲の世界** 豪栄道豪太郎 (力士) / 聞き手 田口章子 理論
- 一一 6月26日 **浪曲** | 阿武松緑之助 京山幸枝司 (浪曲師)・岡本貞子 (曲師) 実演
- 一二 7月3日 **常磐津** | 関取千両職 常磐津都岳蔵・常磐津都史 (三味線演奏家) 実演
- 一三 7月10日 **神相撲** 熊谷房長 (八幡古表神社 禰宜/福岡県) 実演
- 一四 7月17日 **壬生大念佛狂言** | 餓鬼相撲 壬生大念佛講 実演

後期 神仏と芸能・芸道

※ 諸般の事情により後期第一・二回の日程を、当初予定より入れ替えました。ご了承ください。

- 一 9月25日※ **能** 天野文雄 (能楽研究) 理論
- 二 10月2日※ **総論** 諏訪春雄 (比較芸能史研究) 理論
- 三 10月9日 **華道** 池坊専好 (華道家) 実演
- 四 10月16日 **嵯峨大念佛狂言** 嵯峨大念佛狂言保存会 実演
- 五 10月23日 **風流** | 京都の民俗芸能 京都大原里づくり協会 実演
- 六 10月30日 **聲明** 天台宗総本山比叡山延暦寺法儀音律研究部/木戸敏郎 実演
- 七 11月6日 **京舞** 井上八千代 (舞踊家) 実演
- 八 11月13日 **能** 藤田六郎兵衛 (能管演奏者) 実演
- 九 11月20日 **説経浄瑠璃** 若松若太夫 (説経節太夫) 実演
- 一〇 11月27日 **茶道** 千宗貞 (茶道家) 理論
- 一一 12月4日 **六斎念仏** 京都中堂寺六斎会 実演
- 一二 12月11日 **日本舞踊** 坂東温子 (舞踊家) 実演
- 一三 12月18日 **神仏なき世界の演劇** 諏訪春雄 (比較芸能史研究) 理論
- 一四 1月22日 **神楽** | 石見神楽 温泉津舞子連中/小林泰三 実演

企画・コーディネーター
京都造形芸術大学教授 田口章子
二〇一七年度 公開連続講座

日本芸能史

「相撲と芸能」/「神仏と芸能・芸道」

前期 (全14回)
2017年4月10日 ~ 7月17日
後期 (全14回)
2017年9月25日 ~ 2018年1月22日
2017年9月25日 ~ 2018年1月22日
毎回 月曜日 午後4時30分 ~ 5時50分
京都芸術劇場 春秋座「本学人間館NB棟1階」
受講料 / 各期 1万5千円

※都合により、講師が変更になる場合があります。予めご了承ください。
※10月2日の回のみ学内他会場で行います。
※この講座は、舞台芸術研究センターのコーディネートによって、本学の授業を一般公開するものです。

●お問い合わせ
京都造形芸術大学 京都藝術学舎「人間館NA棟中2階」
〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116
電話 (075) 791-9124
ファクシミリ (075) 791-9021
Email: extension@office.kyoto-art.ac.jp
受付: 月曜日 ~ 土曜日 / 午前10時 ~ 午後4時
休日 / 日曜日・祝日・入学試験実施日・年末・年始

●受講資格
学習意欲のある方なら、どなたでも受講していただけます。
●申し込み方法
まずはお電話または窓口にて受講予約をお願いします。
受講料の納入は「窓口」、「郵便振替」が利用いただけます。
郵便振替をご利用の方は、郵便局に備付の郵便振替用紙にて、左記振込先に、受講料をお振込みください。
(手数料は各自ご負担頂きます)

【口座番号】0106018160610
【加入者名】瓜生山エクステンションコース
●受講に際してのお願い
一旦納入いただいた受講料は返還いたしかねますので、予めご了承ください。
当講義は日時を指定した特別講義によるオムニバス授業につき、台風や交通機関の不通等によりやむを得ず休講になった場合、補講はできない場合があります。またその際の休講分の受講料は返還いたしかねますので、予めご了承ください。
天候による休講や、講師の変更が生じる際は、藝術学舎ホームページ (<http://gakusha.jp/>) にてお知らせいたします。

●本学の学生へ
通学部/この講座の受講希望者は、2017年度履修要項を参照の上、他の科目と同様に登録手続きを行ってください。
通信教育部/この講座の受講希望者は、『総合教育科目シラバス2017』の「芸能史」のページを参照の上、申し込みを行ってください。
●他大学の学生へ
この講座は、大学コンソーシアム京都の単位互換科目(他大学の科目を履修し所属大学の単位として認定する制度)となっています。大学コンソーシアム京都加盟大学の学生については、3月下旬に各大学に配布される2017年度単位互換履修生募集ガイドを参照の上、所属大学を通じて申し込みを行ってください。

●JR「京都」駅、京阪「三条」駅、阪急「河原町」駅から「京都市バス5番「岩倉」行き乗車、上終町・京都造形芸術大前」下車(京都駅から約50分)
●市営地下鉄「丸太町」・「北大路」駅から「京都市バス204循環「高野・銀閣寺」行きに乗車、上終町・京都造形芸術大前」下車(約15分)
●京阪電鉄「出町柳」駅から「叡山電車」乗り換え、「茶山」駅下車、徒歩10分。タクシーで10分
●駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

